



# 志津南

## 6月号 news

志津南ホームページ  
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (4/30 現在)  
世帯数 2,529 総人口 6,694 人  
発行  
志津南学区まちづくり協議会  
Tel(fax) 077-563-6206  
E-mail shizu373@machikyuu.jp

### 今年度初の理事会に臨む理事の皆さん



## 新5ヶ年計画軸に課題に取り組み 今年度初のまち協理事会開催

協議に継続してあ  
たつていきます。  
②高穂中学校通学  
路危険箇所  
以前からの課題  
である高穂中学校  
裏門付近や正門へ  
の市道(追分矢倉  
南山田線)の危険  
箇所について、関  
連団体(高穂中学  
校、PTA、志津  
学区まちづくり協  
議会、志津南学区

志津南学区まちづくり協  
議会(四方道治会長)は5  
月6日、まちづくりセンタ  
ーで第1回理事会を開催し  
ました。  
新5ヶ年計画の重点項目  
を中心に次の事項を確認し  
ました。  
▽学区住民の安心・安全  
①追分鴨田、コージカー  
デン、追分南の危険箇所  
2月10日提出の要望書に  
対し草津市より回答があり  
ました。一部(コージ北  
側歩道の舗装)については  
前向き回答で、他の事項に  
ついては「継続協議」とな  
りました。今後、3町内と  
まち協本部が連携し市との

まちづくり協議会(他)が、  
連名で草津市に要望する準  
備を進めています。志津南  
学区としては、関連団体と  
連携し早期の対策実現に向  
け動いていきます。  
③志津南小学校通学路  
若草三、四、五丁目町内の  
小学校通学路の安全性につ  
いても以前からの課題とし  
て、まちづくり協議会と  
して有効な対策につなげる  
ところまで至っていません  
でした。今後、関連の団体  
と協議しながらまち協とし  
ての対応を再提起していき  
ます。  
▽青少年育成・ふれあい推進  
①ホタルの鑑賞会

提出議案を審議する総会出席者  
志津南学区社会福祉協  
議会(松崎大次郎会長)は5  
月13日、4年ぶりに対面  
の総会を開催、次の全議案  
を賛成多数で承認しました。  
①令和4年度事業報告  
②令和4年度収支決算と監  
査報告  
③令和5年度役員(案)  
④令和5年度事業(案)  
⑤令和5年度予算(案)  
新会長に河辺達也氏を選



### 新会長に河辺さん選出

青少年育成委員会が中心  
となり6月10日、学区内に  
住む小学生を対象に誰もが  
参加できる行事として、4  
年ぶりに「ホタルの鑑賞会」  
を復活させます。

②子どもフェスタ  
ふれあい推進委員会が中  
心となり10月29日、昨年に  
続き、「子どもフェスタ」を  
開催します。より内容を充  
実させ、今年度も出店者・  
公演者は公募とします。  
▽IT化・ネットワーク化  
会議の案内・議事録の配  
布や回覧など、まち協から

学区内への情報伝達の際、  
少しでも紙を減らし迅速化  
する取り組みとして、志津  
南アンサンブルパワールの協力を  
得て「マチコミ」導入を  
検討します。  
まず、理事会メンバーを  
対象に試行運用を行い、効  
果と課題を見極めていく方  
向を進めます。

設、会議全体の見直し等の  
会則改定案が賛成多数で承  
認されました。  
昨年度はコロナ禍が徐々  
に収まり、各地域サロンや  
福祉ボランティア団体は、  
ほぼ予定通りに活動、支え  
合い送迎支援の利用者も一  
昨年度の2倍に増えました。  
本年度は、従来の活動に  
加え、まちづくり行動計画  
に則り「ふれあいと憩いの  
場所づくり」活動の強化や  
「安心のバトンの配布」の再  
開に取り組みます。地域に  
根差したふれあい活動事業  
がさらに身近なものとなる  
よう、皆様のご支援、ご協  
力をお願いします。

令和4年度  
社会福祉協議会収支決算  
単位=円

収入の部	
項目	金額
まち協活動費	1,752,706
市社協一括補助金	295,000
地域サロン助成金	412,500
絆収入・賛助会費還付金等	588,208
前年度繰越金	456,591
合計	3,505,005
支出の部	
まち協活動費	
福祉活動費・事務・保衛等	155,767
地域支え合い活動	40,813
敬老会	1,217,448
市社協会費	300,000
まち協返戻金	38,678
小計	1,752,706
市社協一括補助金・サロン活動	
事務ネットワーク費用等	91,962
福祉の担い手づくり	134,939
個別援助・一人暮らし支援	39,878
コロナ福事業	35,000
地域サロン活動支援	412,500
小計	714,279
学区社協その他活動	
絆活動費他	584,286
まち協立替	1,316
小計	585,602
合計	3,052,587
次年度繰越金	452,418
総合計	3,505,005

令和5年度  
社会福祉協議会予算  
単位=円

収入の部	
項目	金額
まち協活動費	1,982,700
市社協一括補助金	260,000
地域サロン助成金	425,000
絆収入・賛助会費還付金等	455,000
前年度繰越金	452,418
合計	3,575,118
支出の部	
まち協活動費	
福祉活動費・事務・保衛等	206,700
地域支え合い活動	276,000
敬老会	1,200,000
市社協会費	300,000
小計	1,982,700
市社協一括補助金・サロン活動	
事務ネットワーク費用等	85,000
福祉の担い手づくり	125,000
個別援助・一人暮らし支援	50,000
地域サロン活動支援	425,000
小計	685,000
学区社協その他活動	
絆活動費他	540,000
小計	540,000
合計	3,207,700
次年度繰越金	367,418
総合計	3,575,118

出したほか、今年度の三役・  
企画委員などを次の通り選  
出しました。  
会長 河辺達也 新  
副会長 高岡昭義 新  
会計 新宅裕子 再  
企画委員 浅野謙一 再  
企画委員 垣根和子 再  
福祉部長 山口善道 新  
これに先立ち、3月28日  
付け書面表決で行った臨時  
総会で、総会構成員の名称  
変更(理事から評議員に)、  
福祉ボランティア部会の新  
力をお願いします。

# まち協 会計処理説明会実施



説明を聞く出席者

志津南学区まちづくり協議会事務局（長谷川佳子事務局長）は5月13日、志津南まちづくりセンターで活動費会計処理要領説明会を開催しました。専門委員会、委嘱団体の代表・会計担当者13人が出席しました。

草津市が、事業実施のための対象となる経費を統一化した為、その報告を行うと共に、志津南学区まちづくり協議会の活動予算申請から活動報告までの流れを説明しました。

# 住みよい社会 地域から



のぼり旗を立てる委員たち

志津南学区民生委員児童委員協議会（浅野謙一会長）が広報活動を展開しました。民生委員・児童委員の日・全国一斉活動強化週間の5月12日～18日の1週間、「支えあう 住みよい社会 地域から」をスロークャンに、民生委員・児童委員の存在を認識してもらう効果的な広報活動と取り組みました。

若草2丁目防災・防犯ボランティア（橋本優代表）は4月22日、若草2丁目集会所予定地で「餅つきフェスタ」を開催しました。町内の子ども達を含む家族等、100人弱の参加がありました。前日に器材と材料を準備し、当日は餅米を蒸して、11時から餅つき開始となりました。つき手も合いの手

## 威勢の良い餅つきに集まった子ども達



も大忙しで、全部で四分の餅を賑やかにつきました。つきあがった餅は、丸餅・きな粉などにしておいしくいただきました。杵を使つての突き作業、餅を丸める作業等を経験した子ども達は、大喜びでした。

## つき手も合いの手も大忙し

会館・コージーカーデン自治会館の4か所にのぼり旗を立て、自由に持ち帰れるポケットティッシュを配置するなどして、活動を開始しました。一人暮らしの高齢者など118世帯145人のお宅を訪ねし安否確認を行いました。また、新1年生91人のお宅をお祝い訪問し、元気に通学されていることを確認しました。これらの活動を通じ、地域住民との関係づくりに努めました。

## 安全講習会に多くの参加者

志津南学区環境美化委員会（野瀬正照委員長）は4月22日、草刈り機等取扱安全講習会を実施しました。若草中央公園および伯母川調整池周辺を会場に、本年度も志津南環境美化ボランティアの会（舟木要一代表）の全面的な支援をいただき、初めて委員会が中心となって開催しました。役員にとってはほぼ初めての経験で、まさに手探り状態で準備を行いました。コロナ禍もほぼ明け、学区内12町内会から55人の参

## 健康推進員 知っていますか？

<前編>



健康推進員はどのくらいいると思いますか？

全国には「食生活改善推進員」の名称で130万人、滋賀県19市町に約3千人、草津市では172人（男性14人、志津南学区には14人。

●どんなことをしているか知っていますか？

「私たちの健康は私たちの手で」が全国スローガン。自分自身の健康、家族の健康、

イベントでした。コロナ禍の為に町内イベントが少ない中、たくさんの方の協力をいただき、楽しいひと時を過ごすことができました。

加者があり、ボランティアの会10人に加え総勢65人という過去最高の参加者数となり、大盛況でした。

舟木代表による、機器の取り扱い安全講話の後、参加者は8班に分かれて刈り払い機（草刈り機）の操作と防護ネットの使い方を実習形式で、更にハットリマーの操作も習い、1時間半ほどで終了しました。

皆の力で一斉清掃を行うために、機器の使用はますます重要になっている中、多くの参加者が春の一斉清掃の下草刈りにはなんと対応できるという自信をつけました。



草刈機の実習を行う参加者

康、そして地域の皆さんの健康を守るため、様々な健康づくり活動や講習会を実施し、行政と地域のパイプ役を担っています。

滋賀県では、健康づくり5本柱「栄養・運動・休養・健診・生きがい」を掲げ、全ての世代に向け「食」を通じての健康づくり活動を進めています。

草津市では、手作り道具を使って、子供向け、高齢者向け、成人向けの人形劇を実施したり、食育パネル等を活用した啓発活動を行っています。

市内各学区では、市からの委託事業を実施するほか、地域からの依頼を受け独自に開催しています。

健康推進員は健康づくりのボランティアです。これからも地域の皆さんの健康づくりをお手伝いしていきたいと思っています。

●志津南学区での具体的な活動は？

各種団体や地域サロンに出向き、パンフレットや献立レシピ等を配布し、健康講座を開催しています。（コロナ禍で調理実習はできませんでした）

春、秋のはつらつウォーキングを（コロナ感染予防に注意し、時間を短縮して）実施しています。

# 学校ボランティア始動

志津南小学校(山田容子校長)で「学校ボランティア」が始動しました。

昨年度末、学校ボランティアを登録制にして、計画的に子どもたちの学習に参



## 裁縫授業でのボランティア

すくつと伸びた花茎に、ソフトボールぐら



いの大きな花が咲くアリウムギカンチウム。和名が花葱というだけあって、ほんのりネギの香りがします。

ネギ坊主をカラフルにした個性的な大きな花はインパクトがあり魅力的ですが、今回は真っ直ぐに伸びた茎を生かした作品です。

茎(線)を集合させて面を作ることで、葉を使った面では出せない表情を作り

加していたたく方を募集したところ、5月初め現在で29人の地域の方々から応募がありました。

この応募を受け、5月8、9日の両日に「学校ボランティア」説明会を実施、早速その日から五年生の家庭科「裁縫」の学習支援をお願いしました。

五年生は、初めての家庭科の学習で、針に糸を通して玉止めや玉結びをする学習に入ったところでした。苦戦している児童が多く見られましたが、担任に加えて、ボランティアの方の声かけがあり、児童がボランティア

出せます。青や紫色の花を添え、落ち着いた清涼感の



### 花材

アリウムギカンチウム、カーテニアジャスミン、アカパンサス、ヒマワリ

ティアの方に尋ねる様子から、頼れる人が複数いることとの良さが感じられました。多くの児童が、できた喜びを味わうことができた時間

## たくさん取れるといいな

### 畑に苗を植える二年生



志津南小学校(山田容子校長)二年生児童が5月12

ある作品となりました。茎を整理させていけるの

に「剣山」という道具を使っています。剣山は金属製の台に上向きになった針がくしのように並んでいて、そこに茎や枝を差し込むことで固定します。金属製のものでは重く取り扱いにくいのですが、この重さがあることで花材が倒れない利点もあります。

剣山は、見えないように隠して作品を仕上げますが、なくてはならない必須の道具です。(花いちもんめ)

になりました。ありがとうございました。今後も、校内での学習や行事のサポート、校区内の徒歩での校外学習活動の見

苗の植え方について、自作の道具を使って説明していただいたり、その場で丁寧に教えていただいたりしたことで、子どもたちは安心して活動を楽しむことができました。

たくさんのサツマイモが収穫できることを楽しみにして世話をしていきますが、子どもたちだけで世話をを行うのは、なかなか難しいのが実状です。

陰となり日向となりお世話になる環境美化ボランティアさんに感謝しながら、秋に収穫の喜びを体験できるように、学年で協力して成長を見守ります。

日、志津南小地域ふれあい農園で、サツマイモの苗植えを行いました。

## 美しくいただく...



地域サロンかがやきの丘なごみ会は5月11日、町内会館「きらり」で下村静子先生を招き、茶道教室を開催しました。不器用なメンバーでしたが、お菓子の食べ方、お茶の点て方、飲み方などの作法を、どうしたら美しく見えるかなど教えていただきました。参加者は真剣な中に笑い

守りなど、ご協力をお願いすると思います。ご都合のつくときに気軽に参加していただくようよろしくお願いいたします。

## 今月の志津南文庫



水族館で暮らす動物達がオールカラーで掲載されています。ページをめくって、癒されませんか。

水族館めぐり G. B. 編集部 ジー・ピー

だれもが知ってる小さな国 有川浩 講談社  
本日は大安なり 辻村深月 角川書店  
クジラアタマの王様 伊坂幸太郎 NHK 出版  
人生百年時代の「こころ」と「体」の整え方 五木寛之 PHP 研究所  
美しく暮らすおしゃれのヒント 松本洋子 朝日新聞出版社  
なぞなぞ大冒険 2000問! 平目きらり 西東社  
ぐりぐりくん 五味太郎 絵本館

他

もあり楽しく体験できた、少し高揚した面持ちで帰路につきました。

## 暗闇に明かりを

5月11日、追分南町内会(南尚志会長)のこれまで暗

く困っていた箇所、念願の防犯灯が設置されました。令和4年度、まちづくり



条件が厳しく、前年度の追分南町内会(前年度 高田篤司会長)が周囲の同意書を取り付けたり、雑木を剪定するなど随分苦労してやっと承認を得ることができ、今回の設置工事につながりました。

### 茶 やすらぎ学級賛助会員募集

志津南まちづくりセンター「やすらぎ学級」は、次の要領で賛助会員（ボランティア）を募集します。

やすらぎ学級では8月20日（日）18時～20時、志津南まちづくりセンター駐車場を会場に（雨天時はセンター内）「ミニ納涼まつり」を計画しています。模擬店や演奏会などを考えていますが、開催に協力いただける賛助会員を募集します。

▽募集人数 20人程度  
▽応募資格 60歳以上の学区在住の方  
▽募集開始 6月5日（月）  
▽締切 7月15日（土）  
員になり次第締め切ります。  
▽申し込み まちづくりセンター

なお、まつり当日は会場が限られたスペースのため、やすらぎ学級生と賛助会員の方のみを対象とします。実施詳細は、後日学級生と賛助会員に案内します。

### 新年度計画定まる

志津南まちづくりセンター「やすらぎ学級」（早川將委員長）の令和5年度年間計画が、下表のように決まりました。

今年度のテーマは「元気に明るく 楽しく」です。これまでの学びや体験等の講座に、より一層「楽しく」のキーワードを取り入れた内容を計画しています。随時、受講生を募集しています。まちづくりセンターにお問い合わせください。

回	日	内容	講師等
1	5/24	開講式	尾木八重子さん
2	6/21	バスで館外へ	草津市立水生植物公園
3	7/26	マジックタイム	中嶋勝治さん
	8/20	ミニ納涼まつり	模擬店&演奏会
4	9/27	京都・近江の文化と歴史講座	野津隆さん
5	10/25	バスで館外へ	永源寺温泉八風の湯
6	11/15	コグニサイズ（脳トレ）	草津市長寿いきがい課
7	12/20	クリスマスコンサート	ヘルマンハーブアンサンブル リンデンバウム
8	1/31	介護予防体操	ケア体操「あおばな」
9	2/21	交通安全講習会	草津栗東交通安全協会 志津南支部
10	3/27	閉講式	詳細未定

※やむを得ず日程や内容を変更する場合があります

### 神社境内に神輿展示



追分町八幡神社の例祭が5月5日（こ

どもの日）、挙行されました。神主の祝詞被詞により、

氏子総代・追分・追分南町役員等による玉ぐし奉納で

八幡神社境内に展示された神輿

例年は、子ども達が追分町内・追分南町内を神輿二基を担いで巡行するのですが、今年もコロナ感染防止の為慎重を期し巡行を取りやめ、神社境内での神輿の展示のみとなりました。

### 防災食体験 参加者募集します

地域サロン「志津南アンサンブルパワー」（吉田知津子代表）は志津南学区健康推進員連絡協議会の協力を得

て、次の要領で防災食体験講座を開催します。参加希望者は申し込みが必要です。▽日時 6月17日（土）13時30分  
▽内容 バッククッキング  
▽定員 先着20人  
▽申し込み 6月1日（木）～10日（土）志津南まちづくりセンター窓口へ  
▽参加費 無料

耐熱性のポリ袋に食材を入れ、袋のまま鍋で湯せん調理することで、ふだんの食品が使える事、加熱に使用できること、袋に入れたまま食器によそえば食器が汚れないなどのメリットがあります。

### パソコンの駅

▽パソコンについての相談  
▽6月23日（金）7月26日（水）13時～16時  
▽センターサロン  
地域内困りごと相談窓口を兼ねています。

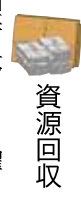


### ポランティア「泉」

ポランティアグループ「泉」のことを綴ってみました。と思います。

新代表と共に仲間の輪が結束し、これからは地域に根ざした活動をしていこうと次の二点の柱を決め、スタッフの一人として現在も続けております。

1 地域にお住まいの一人暮らしの高齢者の方を毎月一回お招きして昼食会を開きましょう。  
2 市の福祉バスを利用して春・秋、年二回のふれあいバスツアーを楽しみましょう。  
毎月一回の昼食会ではできるだけ地産地消の野菜を使



- 資源回収
- 毎月第1・3土曜日 フォレストロープ子ども会
- 毎月第2日曜日 向山子ども会
- 毎月第2・4土曜日 かがやきの丘町内会
- 毎月第2・4日曜日 若草1〜8丁目町内会
- 岡本町西町内会
- ※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・ウエス・雑紙

い季節感を考えながら、家庭的なお味付けで手作り。平均50食の松花堂御膳が整然と並ぶ風景はお見事。

毎月、来て下さるみなさんの安否確認にもなっており、1カ月ぶりの再会にと胸いっぱいになりました。

「読み直したい想いが通じ、すでに絶版となっていたが、県立図書館地下書庫から見つかり、取り寄せることが出来て、呼び戻した記憶が大変嬉しかった」と後日談を聞き、まさかの奇縁のプレゼントになった思い出があります。

その後、未曾有のウイルス感染症のため、三年間活動はほぼ休止の状況ですが、長年にわたる「泉」の活動は誇れるものだだと自負しています。

一方、ボランティア活動の意欲は増すばかり。まだまだ誰かのお力になれるのではと、ご縁を得て活動の場は広がりました。（続く）



月1回行われる楽しい昼食会

また年二回のふれあいバスツアーは県内各地、京都方面へと史跡巡り、トロッコ電車から眺めた保津峡、能楽堂、水郷巡り等々。色々な処へ出かけたので楽しい思い出ばかりです。

一つこんなエピソードがあります。

（松本孝子）